

分散エネルギーシステムの拡充

～エネルギー管理のスマート化～

分散エネルギーを地域コミュニティに効率的に導入
(再生可能エネルギーの導入促進)

エネルギー管理のスマート化が必要
(需給安定+多様で高機能な制御、付加機能等)

- ・日本型スマートグリッド・スマートコミュニティの実証・普及
- ・新しいサービス・事業の創出
- ・海外展開、国際標準化の推進

家庭(HEMS)

事業者(BEMS)

工場(FEMS)

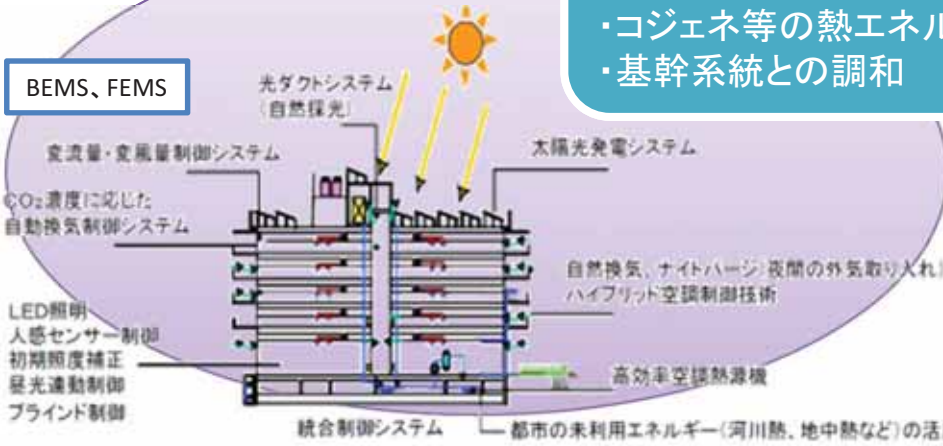
地域(CEMS)

広域

家庭～地域・広域まで多様なエリア

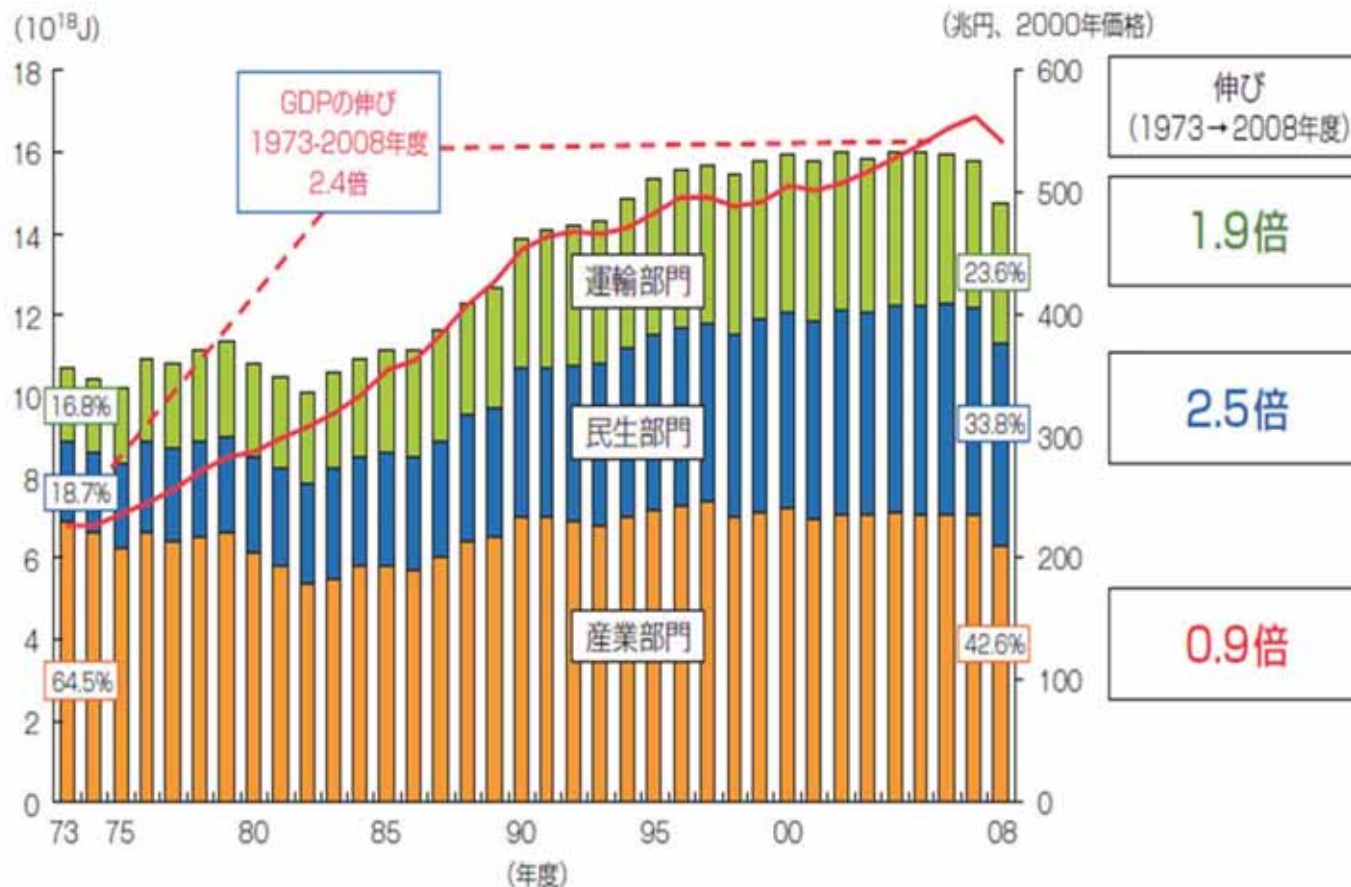


- ・情報通信技術によるエネルギー需給のダイナミックかつ高信頼制御
- ・多様な再生可能エネルギーの利用
- ・コジェネ等の熱エネルギーの有効利用
- ・基幹系統との調和



我が国のエネルギー消費の動向

最終消費エネルギーの推移



技術革新による消費エネルギーの飛躍的削減

(注) 1. J (ジュール) = エネルギーの大きさを示す指標の一つで、1 MJ = 0.0258×10^{-3} 原油換算kl
 2. 「総合エネルギー統計」は、1990年度以降の数値について算出方法が変更されている。
 (出所) 資源エネルギー庁「総合エネルギー統計」、内閣府「国民経済計算年報」、(財)日本エネルギー経済研究所「エネルギー・経済統計要覧」